

未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く翁中生！

翁頭中学校だより
4月15日 第1号
文責 校長 山下



御入学おめでとうございませう



4月7日(木)、令和4年度第18回翁頭中学校入学式を挙行しました。真新しい制服に身を包んだ30名の新入生が、中学校生活への期待を一杯に膨らませながら入学しました。

入学式では、在校生代表で生徒会副会長の野原舞衣さんが、歓迎の言葉として、「不安や悩みことは先輩を頼ってほしいこと。目的や目標に向かって突き進んでほしいこと。」などを気持ちを込めて新入生に伝えました。また、新入生代表の戸田紗芳子さんが、中学校で頑張りたいことがよくわかるすばしい誓いのことを述べました。一部を紹介します。



志を持ち、未来を創ろう

「・・・私には中学校生活での目標が二つあります。一つ目は、部活動についてです。私は保育園から今までの七年間、極真空手をやってきました。空手を通して学んだ『礼節を重んじる』『粗暴な振る舞いを慎む』ということを通して、部活動に臨みたいと思います。二つ目は、勉強についてです。中学校では、習う教科も課題も増えると思います。小学生の時以上に力を入れて勉強に励んでいきたいと思っています。これからの生活が不安でいっぱいですが、先輩方、先生方のお力をお借りして成長していきたいです。・・・」

私からは、式辞の中で、今年度変更した翁頭中学校教育目標を踏まえ、次のことを話しました。
「・・・本校の学校教育目標は、『志を持ち、未来を創ろう』です。これは、先人から受け継がれてきた校訓『規律』『親和』『勤労』を基に創られた翁頭宣言『未来への誓い』を実践・継承する生徒の育成を中心に据え、これからの自分自身

とふるさと翁頭を、志を持って創っていくことという願いが込められています。翁頭宣言『未来への誓い』とは、『規律』『正しい道をまっすぐ歩く生徒』『親和』思いやりの心をもち、仲間と助け合う生徒、『勤労』勉学に励み心身の鍛錬に汗を流す生徒を目指すことです。翁頭宣言を主体的に実践するためには、気付き、考え、動くことが大切です。その思いをこの学校教育目標『志を持ち、未来を創ろう』に込めました。新入生の皆さんへの願いはただ一つ。この翁頭宣言『未来への誓い』の実践と継承です。中学校生活のすべての活動で意識して実践してほしいと思います。・・・」
保護者の皆様、今後ともよろしくお願ひします。

令和4年度スタート

6日、令和4年度がスタートしました。始業式では、2年代表の北川さん、3年代表の大櫛さんが、それぞれの学年の課題を意識して今年度の決意をしっかりと述べました。その後、新木生徒会長が、今年度の生徒会スローガン「勇往邁進」について説明し、「思いやりのある挨拶、4本の柱」の実践を訴えました。翁頭宣言「未来への誓い」の実践とともに、生徒会執行部のやる気を感じました。



転入職員の紹介

始業式に先立ち、翁中に勤務することになった10名の先生の着任式を行いました。平山勇斗君が、気持ちのこもった歓迎の言葉を述べてくれました。
新しい「チーム翁頭」の一員です。よろしくお願ひします。

転入職員

- 山下 敏成(技術科) 崎山中
- 大町 義幸(社会科) 三井楽中
- 野口 麻紀(国語科) 福江中
- 小倉 哲志(保健科) 西海中
- 立花沙八(加社会科) 福江中
- 鈴木ちひろ(事務) 手熊小
- 柳崎 圭子(支援員) 富江小

新規採用職員

- 岩下 実咲(養護教諭)
- 池田 美希(事務)
- 千代田 等(校務員)
- 岐宿中からの兼務職員
- 有川 和子(家庭科)

非常勤講師

- 常喜由理子(美術科)

【挨拶】

縁あって、15年ぶりに翁中に勤務することになった校長の山下敏成です。可能であればもう一度勤めたいと思っていたので、とても嬉しいです。以前勤めていた時の教え子が保護者になっており、複雑な心境ですが、子どもたちの未来のために、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。
学校だよりのタイトルについては、次号でお知らせします。